

広報

3

March 2009  
HONBETSU  
Public Relations  
NO. 965

# ほんべつ



いいひと いいまち いきいき ほんべつ

2

## 本別町のお金の 使いみち

まちに活気を

地域活性化・生活対策臨時交付金

特別編

## 図書館へ行こう

6

### 雪あかりナイト

2009年冬の祭典・幻想的なアイスキャンドル

牛乳消費拡大 牛乳・乳製品を使った

### 牛乳料理コンテスト

牛乳消費拡大 牛乳・乳製品を使った  
くじひと子育て支援

10

### 私たち4月から1年生 国民年金「一ナ一

くじひと子育て支援  
プレミアム商品券を販売します

12

### 本別ボランティアクラブかめ

まなび白書

ハロー農業大学校

マイタウン

みんなの健康・銀河ホットライン

ご寄付ありがとうございますなど

本のある暮らし・わたしたちのまち

20 19 18 16 15 14



2月17日

臨時議会で可決されました

# まちに活気を本別町のお金の使いみち

特別編

## 地域活性化・生活対策臨時交付金

本町では、国の経済対策による「地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金」一七九八万三千円により現在、雇用対策事業を推進しております。今回、国の追加経済対策による「地域活性化・生活対策臨時交付金」により、地域経済の活性化、雇用創出に波及するもの、補助金など他の収入で賄えない単独事業を優先し、次の十八件、事業費一億一八八五万六千円の事業を行い、公共施設の整備・改修をすすめることとしました。

### ソフト事業

#### 教育用コンピュータ導入

事業主体…本別町商工会  
くらしと子育て支援・  
プレミアム商品券実施事業

町が10,500千円を商工会に補助します

※関連記事は11頁に掲載

中央公民館展示照明器具導入

事業主体…本別町商工会  
学校に二十四台のコンピュータのほか、付帯する周辺機器を導入します

事業費10,997千円



更新される中央公民館大ホールの音響設備

### 購入事業

#### 自動体外式除細動器(AED)購入

各小中学校や公共施設などに設置します

事業費3,320千円



健康管理センターに設置されている自動体外式除細動器(AED)

中央公民館音響設備更新

中央公民館大ホールのスピーカーやアンプなどの音響設備を更新します

事業費2,000千円

中央公民館音響設備更新

交通公園のゴーカート五台とバッテリーカー三台を更新します

事業費7,601千円

### 施設改修事業

#### 旧本別駅改修事業

道の駅オーパンに向けてパン工房を新設し、多目的ホールを改修します



改装が進むステラプラザ(旧本別駅)内

### 本別火葬場整備事業

焼却炉の改修と内外装を改修します

事業費5,635千円

### 西美里別地区第2配水池管理用道路舗装工事

(舗装工事)

延長=五〇〇m  
幅員=四m

事業費5,167千円

### 小規模多機能型居宅介護施設改修事業

勇足・仙美里の同施設を増築します

事業費12,950千円

### 町道補修工事

傷んでいる町道の舗装や補修を行ないます

三十五回箇所

ます

事業費30,000千円

### 町道柏木町8号通り道路改良舗装工事

傷んでいる町道の舗装や補修を行ないます

三十五回箇所

ます

事業費25,000千円

### 町道柏木町8号通り道路改良舗装工事

傷んでいる町道の舗装や補修を行ないます

三十五回箇所

ます

事業費25,000千円

### 町道補修工事

傷んでいる町道の舗装や補修を行ないます

三十五回箇所

ます

事業費25,000千円

### 町道柏木町8号通り道路改良舗装工事

義書館へ行こう

「図書その他の資料を収集・保存し、特定あるいは一般の利用者のため、閲覧、貸出し、参考調査などの奉仕活動を提供する機関」。



## 生まれる前から 図書館との繋がりを

妊婦さんには、手作りの絵本の作成ほか、読み聞かせの大切さや、生まれる前から読んでもらいたい本の紹介などを行ないながら子育ての支援をしていくものです。

# これからの図書館イベント

図書館では、春休みにあわせていろんなイベントを企画しています

図書館マンガワールド

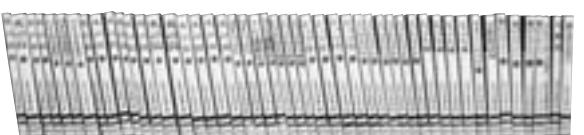
1,000冊を超えるマンガからお気に入りの作品を探してください

日本を代表する漫画家、手塚治虫が1928年に生まれてから昨年で80年を迎えました。図書館でも手塚治虫作品の蔵書数は432冊を数え、この生誕80年を機会に蔵書している作品を一か所に集め、手塚治虫作品を中心にマンガとの出会いまたは再開の場を提供します。しかも、本は棚に陳列するのではなく、床一面に並べ、その中からお目当ての本を探してもらいます。

ただ与えられた本を楽しむだけではなく、本を探す楽しさも体験してください。

☆とき 4月2日(木)・3日(金)  
午前10時～午後5時

☆ところ 本別町図書館2階視聴覚室



睥 画 鑑 賞 会

「まずは動画から。図書館に足を運んでもらい、最終的には本へ」。図書館では春休みに子供たちに楽しみを提供するため、映画鑑賞会を開催します

☆とき 3月26日(木)・27日(金)  
午前10時～午後5時

☆ところ 本別町図書館2階視聴覚室

**26日 上映作品**  
**ちびまる子ちゃん  
さくらまきこ傑作集**

## 27日 上映作品

影絵劇 ブレーメンのおんがくたい  
つるの恩返し  
泣いた赤鬼 ほか

「なんか図書館つて行きづらい場所」といつよになつてしまふかもしません。

しかし図書館は、図書を収めた単なる書物の収蔵庫としてだけではなく、学ぼうとする意欲のある人に公開し、いろいろな知識を吸収してもらいための施設です。

本別町の図書館では、楽しい催し物や大人から子供まで満足させる「本」を用意し、いつも町民の皆さんをお待ちしています。

「図書その他の資料を収集・保存し、特定あるいは一般の利用者のため、閲覧、貸出し、参考調査などの奉仕活動を提供する機関」。図書館を辞書で調べると「こんなことが書かれています。これをそのまま読んでしまうと「なんか図書館つて行きづらい場所」と言いうようになってしまふかもしません。

しかし図書館は、図書を収めた単なる書物の収蔵庫としてだけではなく、学ぼうとする意欲のある人に公開し、いろいろな知識を吸収してもらうための施設です。

本別町の図書館では、楽しい催し物や大人から子供まで満足させる「本」を用意し、いつもでも町民の皆さんをお待ちしています。



このスペースに入らないくらいの大勢で自由研究などに取り組む人たちも大丈夫。図書館には二階にも学習スペースを設けています。みんなで何かに取り組みたいという時には図書館の職員に相談してみてください。



利用者ニーズに応えます

本から得られる知識はたくさんあります。もちろん、本だけではなく、実際に体験する知識も大切ですが、その体験の裏づけを本から得、またそれを実際に試す。こんな繰り返しをすることによって、どんどん成長していくのではないか。しかし、それだけの本を自分で購入するのは経済的にも大変です。そこで利用してもらいたいのが図書館。図書館では約六万冊の蔵書のほか、リクエストサービスとして、他の図書館と連携した貸し出しや購入など、利用者ニーズに応えるサービスも展開しています。そんなまちの知恵袋でもある図書館をもつと利用してみませんか。

**本を借りて返す場所だけではない図書館**

図書館の利用方法から読む本の選定など、本のことならなんでも本別町図書館にお聞きください。

本別町図書館(愛称:ぶっくるーむ) 〒22-5112



# 2009ほんべつ雪あかりナイト



今年は雪像も登場！

お宝目指して雪山と格闘

本別中学校

本別中央小学校

団体の部では  
中央小、本中、本高の児童・  
生徒が作製したキャンドルが  
すべて入賞しました。

本別高等学校

上から見ると星の形になっていました



キャンドルコンテスト団体の部で最高賞のビックスター賞に輝いた北4丁目自治会の作品（写真上）と個人の部で最高賞の商工会長賞に輝いた小林美容室の作品（写真下）



驚き！丸いアイスキャンドル

## アイスキャンドルコンテスト入賞者

### 【団体の部】

ビックスター賞 北4丁目自治会  
スター賞 本別高等学校  
ポイントカード協同組合賞 本別中学校  
特別賞 本別中央小学校・斎藤井出建設

### 【個人の部】

商工会長賞 小林美容室  
商工会副会長賞 鈴木とけい店  
ポイントカード協同組合賞 西村カメラ店  
特別賞 ファッショングロウ  
最多キャンドル賞 杉本板金（約500個）

「二〇〇九ほんべつ雪あかりナイト」（実行委員会主催）が二月七日に銀河通り・大通りを中心開催されました。各種機関や団体などが作成した約八七〇〇個のアイスキャンドルが飾られ、ほのかなローソクの灯りに商店街は幻想的な雰囲気に包まれました。

北四丁目のスーパー前には出店が並び、豚汁やおでん、熱燗などで身体を温める人で溢れ、本別産の小麦粉を使ったうどんの試食も登場。豪華商品が当たるアイスキャンドル輪投げや雪中宝探しなど催し物ももりだくさんで、会場に足を運んだ人々は冬ならではの楽しさを満喫しました。

## 8700個のキャンドルが夜のまちを彩る

# グランプリ作品のレシピを紹介します

## 豆腐チーズケーキの ミルクソースがけ



考案者  
**小川早苗さん**  
(向陽町)

ケーキは豆腐を使って甘さを抑えているので、好みの量のソースをかければ、子供から大人まで一緒に食べられます

### 作り方

#### <ミルクソース>

- ①ミルクソースの材料すべてを鍋に入れて火にかける
- ②とろみが出るまで、こげが付かないように混ぜる
- ③とろみが付いたら火を止めて冷ます
- ④溶かしたバター30gにクラッカーを入れて碎き、バターを塗った型に敷き詰め冷蔵庫で冷やし固めておく
- ⑤室温に戻したクリームチーズとバター30gを滑らかになるまで練り混ぜる
- ⑥薄力粉とグラニュー糖を加

え、粉っぽさがなくなるまで混ぜる

- ⑦卵を入れてさらに混ぜる
- ⑧水切りして崩した豆腐とレモン汁を加え、さらに混ぜる
- ⑨コーンスターチを加えてよく混ぜる

- ⑩クラッカーを敷き詰めた型に生地を流し入れて160℃のオーブンで50分焼く
- ⑪型に入れたまま一晩冷やして型からはずす
- ⑫切り分けて、ブルーベリーをのせてミルクソースをかける



### 材 料 (8人分)

<チーズケーキ>	グラニュー糖 ..... 90g
クリームチーズ ..... 200g	コーンスターチ...大さじ 2
絹ごし豆腐 ..... 100g	小麦麦芽クラッカー ... 50g
卵 ..... 1個	ブルーベリー ..... 適量
バター(無塩) ..... 30g+30g	牛 乳 ..... 100cc
薄力粉 ..... 40g	生クリーム ..... 100cc
レモン汁 ..... 大さじ 2	砂 糖 ..... 40g



みるくれーぷりん



考案者 本別高等学校  
「みるくるみらくる」

黒田 瑛聖さん・花房 聖良さん  
小川 里奈さん・野中 梨沙さん  
多賀 玲佳さん



焼きチョコ♡



考案者 本別高等学校  
「モーモー☆ガールズ」

山田 千華さん・西川 奈那さん  
上方沙也佳さん・部田 彩華さん  
田西 於兎さん



ふんわり  
ヨーグルトムース



考案者

高野

香さん

(南4丁目)

惜しくも準グランプリとなつた  
スイーツと考案者の皆さんです

★準グランプリ作品のレシピは本別町ホームページに掲載しています <http://www.town.honbetsu.hokkaido.jp/>

# 牛乳消費拡大

# 牛乳・乳製品を使った 料理コンテスト



**町** 牛乳消費拡大推進委員会（伏見重広委員長）主催による「第二回牛乳・乳製品を使った料理コンテスト」が一月二十五日、中央公民館で開催されました。このコンテストは、牛乳消費拡大のため食材としての利用を促進することを目的に開催され、個人や団体から十八品の未発表のオリジナルスイーツが寄せられ、一次選考で選ばれた四品がこの日の最終選考に残りました。最終選考では応募者が実際に調理した料理を伏見委員長など九人が試食し、アイデアや嗜好（しこう）性、牛乳、乳製品の使用割合を基準に審査し、小川早苗さん（向陽町）の「豆腐チーズケーキのミルクソースがけ」がグランプリに選ばれました。



牛乳を飲む食べ物から  
食べる食材へ!!





# 本別ボランティアクラブ 大会

## 平成20年度 内閣府善行青少年表彰 本別町社会福祉表彰

**受賞おめでとう!!**

昭和五十九年から始まつた本別町と宮城県南三陸町（旧志津川町）との「ふるさと交流」がきっかけでできた「本別ボランティアクラブかめ」。平成八年に高校生たちの手で設立され、現在は中学生から高校二年生まで三十一名の会員がいます。町内イベントでのボランティア活動、小学生を中心とする事業でのジュニアリーダー活動、レクリエーションなどの技術アップをかる自主研修会など平成二十年度では二十四もの事業をこなして、日々成長を続けています。

それらの活動の成果が認められ、平成十九年度には北海道知事より「北海道青少年顕彰」、十勝教育局长より「十勝管内教育実践活動表彰」を、そして平成二十年度には本別町社会福祉協議会長より「本別町社会福祉表彰」、国務大臣より「内閣府善行青少年表彰」をいただきました。

本別ボランティアクラブかめは、小学生から高齢者までが関わる様々な活動を通じて交流をしていて、自分自身の力量を高めるきっかけになつていて、周囲の子供たちや大人たちへも元気を与えてくれる団体です。



まだまだたくさんの活動があります!!



平成20年度 冬期自主研修会  
(12月26日~27日 1泊2日 ネイパルあしょろにて)

「『かめ』をやってみたいけど、なんか厳しくて恐そうだし、土日も忙しそうだし」たまにこんな話を耳にします。しかし、全くそんなことはありません。

入会・退会は自由。自分が参加してみたい事業への自由参加。誰も強制参加などは全くしません。みんな、自主的に参加しています。

普段は、学校・部活・習い事。自分に時間がある時に参加。これがこの団体のいいところです。

悪いところ? それはあります。しかし、ここでは内緒です。参加してみてわかることです。気になる人は、周りにいる会員に聞いてみましょう(笑)。

この団体のさらに良いところは、「今、自分は生きている。頑張っている」という実感ができるところです。それは、汗と笑顔と涙とガラガラにかけた声からわかります。何か物足りない、何かを周りに伝えたい、新しい自分を作つてみたいという人こそ、ぜひ活動に参加してみてください。

「充実感」がみなさんを大きく成長させると想います。 社会教育担当 (HVCかめ事務局)

私が活動を始めたきっかけは、小学生の頃に参加した「少年・少女リーダー研修会」です。そこで初めて「かめ」と出会いました。大きな声での挨拶、楽しいレクリエーションをしてくれる。今まで見たことないすごい「お兄ちゃん、お姉ちゃん」—「いつか私もこんな人になりたい」として中学生になってすぐに入会しました。活動を始めてもう4年を過ぎようとしていますが、活動ではプログラムの企画立案や進行の仕方、子どもたちへの指導法、人の接し方などたくさんことを学びました。そんな活動の中で、数え切れないほどの感動と悔しさの涙、そして周囲を幸せにする笑顔をたくさん見てきました。自分たちも楽しみながら、周りも巻き込んでしまうたくさんのすばらしい活動。そこで地域のみなさんからの「ありがとう」や「ご苦労様」という言葉、小学生のみなからの「楽しかったよ」「また来るね」という言葉。正直つらいこともありますですが、私たちの団体はたくさんのあたたかい言葉とたくさんの人に支えられているからこそ、いつも充実した活動を続けられているのだと思います。勉強や部活動、習いごとなどとの両立がとても難しい面もたくさんありますが、周囲のみなさんのあたたかい支えによって活動ができることに対して、感謝の言葉を言っても言い尽くすことができません。これからも会員一致団結して、今しかできないことを一生懸命、そして真剣に取り組んでいきたいと思います。

本別ボランティアクラブかめ 第12代会長  
**山岸 郁美**  
(本別高等学校1年)



町内で行われるイベントボランティアや学生たちとのレクリエーション交流などに興味がある中高生のみなさんを随時募集しています。お問い合わせは下記まで。中央公民館 (0156) 22-1511

各学校の手作りページ

# HELLO 農業大学校

## 一般研修

農業に就きはじめて2~3年の、一般企業で言うところの“新人”を対象とし、主に農業経営の基礎を合宿形式で学習する「ニューリーダー研修（経営・戦略）」を中心として、農業に新規参入しようという人を対象とした「Uターン・新規参入者研修」など7種類ほどあります。



## もう一つの農大“研修部門”

農業大学校の教育システムは、大きく3つに分かれます。一つは、高校を卒業し、これから農業に就こうという2年制の養成課程、二つ目は、養成課程卒業後など、さらに農業の勉強を続ける研究課程です。そして、三つ目は一般農業者や新規参入を目指す人などを対象とした“研修部門”です。農業大学校にこのような部門があるのはご存知でしたか？今回は、あまり知られていない？と思われる、この研修部門について紹介します。

## 機械研修

農業機械を安全かつ効率良く利用する知識や技術を身につけるため、「農業機械高度利用研修（初級・中級・上級・リーダー養成）」が設けられています。

また、溶接技能研修など他に5種類ほどの研修があり、資格を取得できるものもあります。



## 共催研修

農業大学校と他の関係機関が協力して行う研修です。例えば本町の小・中学校と協力し、農業体験などの食育を行う「北の農学校」や、畜産協会と行ってきた「親子ふれあい畜産体験」、乳牛検定指導員研修などがあります。

実施に当たっては、事前の協議が必要となります。



生涯学習についてのお問い合わせは、

役場企画振興課企画・生涯学習担当

☎ 22-8121（課直通）

民館大ホールで開催します。今回は、NHKアナウンスルームの松本和也アナウンサーを講師に迎えます。松本アナウンサーは、「難問解決！ご近所の底力」「地域発！ぐるつと日本」など地域に密着した番組の司会を務めています。また、平成十九年、二十年の「NHK紅白歌合戦」の総合司会も務めた、日本を代表するアナウンサーです。

当日は「難問解決！ご近所の底力」のDVDを交え、町民皆さんが取り組んでいる様々な活動を取り上げた内容となります。

本年度の歓び実感フォーラムを三月九日に中央公民館大ホールで開催します。今回は、NHKアナウンスルームの松本和也アナウンサーを講師に迎えます。松本アナウンサーは、「難問解決！ご近所の底力」「地域発！ぐるつと日本」など地域に密着した番組の司会を務めています。また、平成十九年、二十年の「NHK紅白歌合戦」の総合司会も務めた、日本を代表するアナウンサーです。

当日は「難問解決！ご近所の底力」のDVDを交え、町民皆さんが取り組んでいる様々な活動を取り上げた内容となります。



まなび日書

まなび日書

# 歓び実感フォーラムを開催します!!

とき 3月9日（月）

午後6時から 受付  
午後6時45分 開演

ところ 中央公民館大ホール

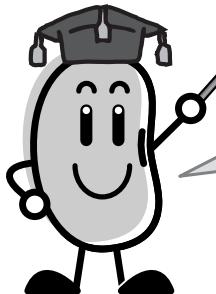
講演テーマ 「今こそ発揮しよう！ご近所の底力！」

講 師 NHKアナウンスルーム  
松本和也アナウンサー

主 催 いきいき ほんべつ ふれあい祭り実行委員会  
共 催 NHK帯広放送局

入場無料

※入場には整理券が必要です



配布場所

役場1階ロビー・中央公民館  
役場勇足出張所・町体育館  
役場仙美里出張所・NHK帯広放送局

## もちつきで交流



2月19日

ゆうあいの里（勇足小規模多機能型居宅介護事業所）運営推進会議（小坂英幸委員長）とゆうゆうサークル運営委員会（山田英雄委員長）の共催によるもちつき交流会が2月19日、地域との触れ合いを深めることを目的に勇足地区公民館で開催されました。憩いの会（篠原恵子代表）らの協力も得て、勇足小学校の児童が杵と臼を使い「ヨイショ」の掛け声でもちをつき、つきたてのものは、雑煮やあんもち、納豆もちにして、ゆうあいの里利用者など約90人でおいしく食べました。2月21日には同様の交流が陽だまりの里（仙美里小規模多機能型居宅介護事業所）でも開催されました。

## 碁盤上で熱戦



2月22日

第29回町民囲碁大会（町文化協会、中央公民館主催）が2月22日、老人福祉センターで開催されました。対局はA、B、Cの3クラスに別れて1試合40分で実施。参加した八段から1級までの棋士33人は、碁盤上で熱戦を繰り広げました。本別町の上位者は次の通り。（敬称略）  
Aクラス（準優勝）田西信雄さん  
Bクラス（4位）田西美恵子さん  
Cクラス（優勝）木村 恵さん（準優勝）島田 敏さん

## 華麗な舞を披露

2月22日

第32回舞踊祭（町文化協会、中央公民館主催）が2月22日、中央公民館で開催されました。泉野健町文化協会会长が「舞台と皆さんと一緒にになって、楽しいひとときを過ごしてください」とあいさつの後、町文化協会に加盟する7つの舞踊団体が、きらびやかな衣装を身にまとい、日舞、バレエ、剣舞などの華麗な舞いを披露しました。会場に訪れた約120人の観客から惜しみない拍手が送られていました。



## 来年も全国目指し頑張ります！

2月17日

2月3日から7日まで長野県で開催された第29回全国中学校スピードスケート大会に出場した藤本優羽さん（本別中1年）が2月17日、大会の結果を報告に高橋正夫町長を訪問しました。初の全国の舞台では、500mと1000mに出場。残念ながら決勝には進めなかったものの、2種目とも自己新を記録し、藤本さんは「全国大会では自己ベストを更新することができた。来年もまた全国に行けるよう頑張りたい」と語り健闘を報告するとともに、しっかりと今シーズンを見据えていました。



## サッカー少年団が全道大会で健闘

2月17日

1月17日、18日に音更町で開催されたフットサル全道選手権U-12十勝地区予選会で見事優勝した本別サッカー少年団（伊東洋志監督）が2月17日、役場を訪れる高橋正夫町長に全道大会出場の報告をし、中野慎吾主将が「一つでも多く勝ちたい」と力強く抱負を語りました。2月21日、22日に札幌市で開催された全道大会でも自分たちの力を発揮し、9位となる健闘をみせました。



## いざよい会

2月13日

町民医療講座「いざよい会」が2月13日、長崎大学院の松坂誠應（のぶおう）教授を講師に招き約80人が参加し健康管理センターで開催されました。「転倒予防のツボー健やかな生活を送るためにー」と題された今回のいざよい会では「筋力の低下が転倒に繋がるので適度な筋力運動が必要」とし、「一人では長続きしない。仲間をつくり楽しく続けてほしい」と話し、楽しく取り組める転倒予防方法についてアドバイスしました。



## 第46回本別町スピードスケート選手権大会

2月1日

本別町スピードスケート選手権大会（本別スケート協会主催）が2月1日、中央小町民スケートリンクで開催されました。大会には幼児から中学生まで61人が参加。詰め掛けた父母の応援を背に全力でゴールを目指し、最高の滑りを披露しました。



## 本別からも参戦！十勝子ども雪合戦

2月1日

2月1日に帯広市のグリーンパークで開催された第17回十勝子ども雪合戦に、本別町から4チームが参戦しました。参加したのは東児童館の小学生2チームと町内の中学生2チーム。中学生チームは惜しくも1回戦で敗れましたが、小学生チームは2チームともにブロック準優勝と健闘し、力いっぱい戦った後には

恒例の焼肉バーベキュー。風が強くとても寒い日ながらも楽しい一日を過ごしました。

## 勇足地区公民館まつり

2月14日

地域が一体となり取り組む、第27回勇足地区公民館まつり（実行委員会主催：市原健一実行委員長）が2月14日、同公民館など3会場で盛大に開催されました。午前10時から始まったおまつりは、バザーコーナー、作品展示、健康相談のほかパッチやビー玉などの昔遊び、ゲートボール大会などでぎわいを見せました。毎年恒例の芸能発表会には、思い思いの衣装を身にまとった幼児から大人までの33組が出演し、訪れた大勢の人を笑いの渦に包みこみ、楽しい一日を過ごしました。

恒例の焼肉バーベキュー。風が強くとても寒い日ながらも楽しい一日を過ごしました。

## 寒さにも負けず

2月7日

少年少女冬のレクリエーションの集い（町教育委員会主催）が2月7日、河川運動公園芝生広場で開かれました。参加した小学2年生から6年生まで50人と保護者など10人が2チームに分かれ、サイコロ二人三脚やダイコン抜きなど7種目を競い合い、でこぼこの雪上を元気に走り回りました。終了後には町体育館でココアを飲み、冷えた身体を温めました。



## 健脚を競う

2月15日

第29回本別町室内陸上競技会（本別陸上クラブ主催：我妻勇次会長）が2月15日、銀河アリーナで開催されました。町内の小中高生33人を含め、管内から158人が参加し200㍍走や砲丸投、走幅跳など19種目の競技で競われ、選手たちは父兄らの声援を受けながら、本格的なシーズンの幕開けに向かって上り下りを確認していました。

第29回本別町室内陸上競技会（本別陸上クラブ主催：我妻勇次会長）が2月15日、銀河アリーナで開催されました。町内の小中高生33人を含め、管内から158人が参加し200㍍走や砲丸投、走幅跳など19種目の競技で競われ、選手たちは父兄らの声援を受けながら、本格的なシーズンの幕開けに向かって上り下りを確認していました。



# 広報ほんべつ

## 第965号

平成21年3月1日発行  
印刷／本別印刷株式会社

### お誕生

湯山詩織ちゃん 1/20 東仙美里

### ご結婚

(長内 厚志さん 緑町  
志賀 美佐子さん 新町  
(柏崎秀行さん 柏木町  
(上川二代さん 帯広市  
(河野哲也さん 南4丁目  
佐藤淑美さん 帯広市

### おくやみ

堀川三重子さん 79歳 1/22 東町  
大宮ツル卫さん 95歳 1/23 北4丁目  
阿保きくさん 105歳 1/27 栄町  
有田壽秋さん 85歳 1/29 北8丁目  
方川泰一さん 88歳 1/29 北4丁目  
重田リンさん 94歳 2/1 新町  
杵渕國子さん 73歳 2/3 栄町  
工藤忠さん 73歳 2/6 栄町

### わたくしたちのまち

前月比

人口 **8,669人(-3)**  
男 **4,276人(-5)**  
女 **4,393人(+2)**  
世帯数 **3,928戸(-1)**  
〔1月末日住民基本台帳〕

# 本のある暮らし

## 96

# 本とながよく

図書館ボランティアぶっくるが  
本の修理をしました



①傷んだ箇所を確認し、汚れをふき取ります。



②中身をのりづけし、新しい背表紙を貼り付けます。



③ブッカーラ（透明フィルム）をかけて、はい！できあがり。



### お問い合わせ先

**本別町図書館**  
(愛称: ぶっくるーお)

本別町北2丁目 電・FAX 22-5112

発行 本別町

企画振興課

広報電算担当

住所

北海道中川郡本別町  
北2丁目4番地1

電話  
FAX

0156-22-8121  
(直通)  
0156-22-3237

ホームページ

[http://www.town.  
honbetsu.hokkaido.jp/](http://www.town.honbetsu.hokkaido.jp/)